

江別市 予算案

別冊 えべつ未来戦略



えべつ未来づくりビジョン

「えべつ未来づくりビジョン」は、「えべつまちづくり未来構想」と「えべつ未来戦略」で構成されます。

「えべつまちづくり未来構想」では、江別市のまちづくりの基本理念や、めざす将来都市像、そしてそれを実現する手立てである「まちづくり政策」を示しています。

「えべつ未来戦略」では、江別市の持つ特性や優位性を活かして、まちの魅力を高めていくことにつながるテーマを戦略として定め、それを実現するために必要な手立てを「まちづくり政策」の中から選択し、重点的・集中的に取り組んでいきます。

えべつ未来戦略

「えべつ未来戦略」は、「基盤」、「推進機能」、「戦略」により構成されています。

「基盤」は、「ともにつくる協働のまちづくり」と設定し、各戦略を実現させていくために根幹となる共通の取組を示します。

「推進機能」は、「えべつの魅力発信シティプロモート」と設定し、各戦略を実現させていくために必要となる共通の取組を示します。

「戦略」は、江別市が重点的・集中的に取り組んでいくテーマを定めたものであり、まちの魅力を高めるための取組を示し、令和元年度に設定した3つの戦略に基づき事業を推進します。

まちづくり政策と未来戦略

えべつまちづくり未来構想
将来都市像『みんなで作る未来のまち えべつ』

まちづくり政策

- | | | | | | | | | |
|-----------|----|------------------|-----------|------|------------|-------------|----|------|
| 01 | 02 | 03 | 04 | 05 | 06 | 07 | 08 | 09 |
| 自然
・環境 | 産業 | 福祉
・保健
・医療 | 安全
・安心 | 都市基盤 | 子育て
・教育 | 生涯学習
・文化 | 協働 | 計画推進 |

集中的
・
重点的

推進機能：えべつの魅力発信シティプロモート

えべつ未来戦略

- 戦略1 にぎわいと活力を創出するまちづくり
- 戦略2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり
- 戦略3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり

基盤：ともにつくる協働のまちづくり

○点在する江別市の観光資源を、多様化する観光ニーズに応じて磨き上げを行うとともに、知られざる観光資源を新たに発掘し、新たな魅力を創出します。
 ○産業振興に貢献する次代を担う優秀な人材の確保・育成を支援します。
 ○地元農畜産物を利用した商品開発などの取組を支援するとともに、市内生産者・事業者による販路拡大に向けた取組を推進します。
 ○直売所や農家レストラン、体験施設などのグリーンツーリズム関連施設と連携して、「食」と「農」の魅力向上を図ります。

(1) 地域資源の発掘と活用

21,545千円

観光振興計画推進事業

8,379 千円

観光振興計画に基づき、観光による交流人口の創出と地域経済の活性化を図ります。

- ◆ 観光推進体制の検討
- ◆ 市内循環バスによる日帰り周遊観光の促進
- ◆ サイクルツーリズムの推進
- ◆ 産業連携新商品開発支援
- ◆ 観光セミナーの開催



地域発見魅力発信事業

4,575 千円

地域資源を活用した江別市の魅力を効果的に発信し、観光客の誘致を図ります。

- ◆ **新規** こどもパスポートを近隣市町村と共同発行
- ◆ 留学生向けバスツアーの開催
- ◆ ノハナショウブ群生地保存活用
- ◆ 地域おこし協力隊による江別の魅力発信

江別アンテナショップGET'S

管理運営事業 8,591 千円

旧ヒダ工場（EBRI）内アンテナショップの管理運営を通して、江別の観光・物産の魅力発信を図ります。

- ◆ アンテナショップ管理運営委託
- ◆ 市内大学生等と連携した壁面黒板チョークアートの実施



江別アンテナショップGET'S

(2) 農畜産物の高付加価値化

3,883千円

都市と農村交流事業

1,600 千円

江別産農畜産物の地産地消や、生産者と消費者との交流を支援します。また、市内だけでなく近隣にも江別の農畜産物のファンが拡大することを目指し、積極的にPRします。

- ◆ 直売所スタンプラリーの実施
- ◆ 農業体験ツアーの実施
- ◆ 「えべつかあさんブランド」認証シールの作成
- ◆ 農畜産物加工新商品開発等支援



都市と農村交流事業 江別野菜満喫ツアー



えぞ但馬牛

江別産農畜産物

ブランディング事業 2,283 千円

江別の小麦・黒毛和牛など地域ブランドの維持・拡大や安定供給に取り組めます。

- ◆ 黒毛和牛育成支援
- ◆ 小麦品種「きたほなみ」の作付を確保するための助成



○子どもを産み育てる環境を充実させ、「子どもを産み育てやすいまち」をめざし、子育て世代の定住促進に取り組んでいきます。
○子どもが心身ともに健やかに成長していくことができるよう、主体的な「子育て」を支援する環境の整備を進めます。
○既存の子育て支援政策を効果的に連動させ、利用者のニーズに合わせた支援を実施することで、子育て世代へのサポートを推進します。
○安心、安全な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てます。

(1)

未就学期児童への支援

31,746千円

待機児童解消対策事業

18,149 千円

待機児童の解消に向け、受け皿となる教育・保育施設等に対し、保育従事者の養成や保育士等の人材確保のための助成を行います。

- ◆ 子育て支援員研修
- ◆ **新規** 保育士等奨学金返還支援事業
- ◆ **新規** 保育士等宿舍借上支援事業
- ◆ **新規** 保育施設見学バスツアー

子育て世代包括支援事業

13,597 千円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことで子どもを産み育てやすい環境を整え、子育てや乳幼児の健全な育成を支援します。

- ◆ 妊婦面接・支援プランの作成
- ◆ 産後ケア事業
- ◆ 産婦健診
- ◆ 巡回型親子健康相談



やよい保育園（餅つき）

保育料の独自軽減

「えべつ・安心子育てプラン（江別市子ども・子育て支援事業計画）」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き0～2歳児の保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自軽減率 25.82%

※3歳児以上の保育料は、令和元年10月から無償化となりました。



(2)

教育内容の充実

51,900千円

小中学校学習サポート事業

9,223 千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するティーム・ティーチングや、補充的学習を実施することで、子ども達の学力向上に取り組めます。

- ◆ 複数教員による指導（小・中学校）
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習（小・中学校）
- ◆ 放課後の補充的学習（中学校）



複数教員による指導

戦略2 安心して子どもを産み育てることが出来るまちづくり

(2) 教育内容の充実

小中学校外国語教育支援事業 34,953 千円

低学年から英語に慣れ、コミュニケーション能力の素地を養うため、英語を母国語とする外国語指導助手が、小学校で外国語教育を行います。

また、小学校高学年と中学校の英語の授業時に、外国語指導助手を派遣し、チーム・ティーチングを行います。

- ◆ 外国語指導助手の配置（10名）



外国語指導助手による授業

医療的ケア児支援事業 265 千円

学校に看護師を配置し、医療的ケアを必要とする児童生徒への支援を行います。また、医療的ケア運営協議会において実施に関する協議を行い、支援の際には安全かつ適正に医療的ケアを行います。

- ◆ 看護師3名を学校に配置
- ◆ 医療的ケア運営協議会の運営



スクールソーシャルワーカー事業 7,459 千円

いじめ・不登校・非行など問題を抱える児童生徒やその保護者に対し、スクールソーシャルワーカーが福祉分野の専門的な知識や経験を活用して支援します。

- ◆ 問題を抱える児童生徒に対する支援
- ◆ 学校・家庭・関係機関との連携調整



(3) 学齢期児童への支援 213,844千円

放課後児童クラブ 運営費補助金 135,134 千円

民間放課後児童クラブに対し、設置・運営に係る費用の一部を助成し、市内における放課後児童健全育成の充実を図ります。

- ◆ 民間放課後児童クラブへの運営費補助
- ◆ 新設民間放課後児童クラブへの施設整備等補助
- ◆ **拡大** 待機児童の発生が見込まれる小学校区に新規クラブを開設

放課後児童クラブ運営事業 16,146 千円

公設放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、放課後に親子共々安心できる「生活の場」を提供します。

- ◆ 江別第一小学校放課後児童クラブの運営委託

児童館地域交流推進事業 62,564 千円

市内7か所の児童センターにおいて、地域との交流を通して、遊び・行事・イベントなどの活動を実施します。

また、併設された2か所の公設放課後児童クラブを運営します。

- ◆ 児童センター（7館）の運営
- ◆ 放課後児童クラブ（2クラブ）の運営



児童センターでの活動

- 家庭や学校、職域、地域などで、生涯を通して積極的に健康づくりや健康増進のための活動を実践、継続できるよう推進します。
- 生活習慣病の重症化予防や食育活動、生涯学習の推進、運動習慣の定着など、幼年期から高齢期まで健康に根ざした取組を支援します。
- 進んで健康的な生活習慣を実践する健やかで活力に満ちた市民の増加をめざします。
- 江別版「生涯活躍のまち」構想の実現に向けた取組を推進します。

(1)

健康増進活動の推進

32,090千円



江別オリジナルリズムエクササイズ「E-リズム」

健康づくり推進事業

4,996 千円

第2次えべつ市民健康づくりプラン21に基づき、生活習慣病の予防や、こころの健康づくり等の取組を行い、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ 自殺予防のための相談先一覧カードの普及
- ◆ 自殺予防ゲートキーパー養成研修
- ◆ 健康づくり推進員の活動支援

健康教育事業

1,124 千円

生活習慣病の予防や健康保持増進のため、食生活の改善や運動習慣の定着など健康づくりを推進します。

- ◆ 健康づくりサポーター養成講座の実施
- ◆ 喫煙予防教室の実施（小学生）
- ◆ 生活習慣病予防教室の実施（中学生）



食生活改善推進員「ふれあいレストラン」

生涯活躍のまち整備事業

13,012 千円

生涯活躍のまち形成事業計画に基づき、江別市民が生涯にわたって安心して生活できるまちづくりを目指します。

- ◆ 生涯活躍のまちコーディネーターの配置
- ◆ 大麻地区に開設準備室を設置

総合特区推進事業

12,958 千円

北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区（フード特区）を北海道や札幌市等と連携して推進し、食品の付加価値を高める研究・産業都市への発展を図ります。

（うち未来戦略関連分 7,968千円）

- ◆ 健康経営に関するセミナー実施等の普及啓発活動の推進
- ◆ 食の臨床試験活用企業への機能性食品開発支援
- ◆ フード特区の取組のPR活動

(2)

疾病予防・重症化予防の促進

155,669千円

健康都市推進事業

2,411 千円

全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるように、「健康都市宣言」に基づき、健康意識向上のための取組を推進します。

- ◆ 生活習慣病予防に向けた野菜摂取の推進
- ◆ 健康チェック等体験型イベントの実施



健康フェスタ2019



検診車で実施する集団検診

成人検診推進事業

79,361 千円

がんの早期発見、早期治療による重症化の予防のため、がん検診の受診勧奨を行います。

- ◆ がん検診の実施
- ◆ 集団検診事務の一括委託
(受付業務、電話受診勧奨、WEB予約運用)

【国民健康保険特別会計】 特定健康診査等事業

68,142 千円

国民健康保険被保険者に対する特定健康診査や特定保健指導を実施します。また、特定健康診査受診率や特定保健指導利用率向上のための取組を行います。

- ◆ **拡大** 北海道国保連合会の共同事業を活用した受診勧奨パンフレットの送付
- ◆ けんしん受付ダイヤルと連携した電話勧奨
- ◆ 保健師による低受診率地区への訪問勧奨



特定保健指導



リハビリテーション職による介護予防体操指導

【介護保険特別会計】 一般介護予防事業（「通いの場」を 活用した介護予防・健康づくり）

5,755千円

要介護状態・要支援状態になることを予防し、社会に参加しつつ地域において自立した日常生活を営むことができるように、介護予防の普及啓発に取り組みます。

- ◆ 住民主体の「通いの場」支援
- ◆ 介護予防教室、出前講話等の実施
- ◆ リハビリテーション職による地域活動支援